

## 愛知県栄養塩管理検討会議について

### ①経緯

第10次総量削減計画の策定を見据え、漁業関係者・環境関係者・その他の関係者を含めた協議の場を設置し、県として望ましい栄養塩管理のあり方を検討していくこととなった。

### ②目的

2022年度から2年間の下水道処理施設の栄養塩管理運転（社会実験）の結果を検証し、その結果を踏まえた今後の方向性を検討するとともに、海域ごとの漁業生産に必要な栄養塩濃度の提案や管理方策など、漁業生産に必要な望ましい栄養塩管理のあり方を検討する。

### ③構成員

委員（学識経験者・漁業者・県・市町）並びに特別委員（国関係機関）をもって構成する。

※特別委員は、検討項目に関する助言又は協力を行うものとする。

### ④検討事項

#### <社会実験>

- ・2022年度から2年間の下水道処理施設の栄養塩管理運転（社会実験）の結果を検証するための検証方法、評価の基準の検討
- ・社会実験のノリ・アサリへの効果、水質への影響の有無の検証
- ・社会実験の結果を踏まえた今後の方向性の検討

#### <栄養塩管理のあり方>

- ・海域ごとの漁業生産に必要な栄養塩濃度の提案や管理方策など、漁業生産に必要な望ましい栄養塩管理のあり方の検討